



GOTO

ISLANDS

12

December

No.238



魚目小学校 稲の脱穀

かんころ餅づくりを目的に、魚目小学校では芋掘りと稲の収穫・脱穀を行いました。児童らは「おいしいかんころ餅を作る！」とやる気に満ちていました。

秋の味覚を収穫

見事なトリプル受賞

勢い見せるせり市

管内小中学校

3市場協同枝肉共励会

11月期せり市

JA長崎せいひから視察

反収向上の『土』作り

栽培強化の取り組み

びわ部会

契約甘藷部会

ブロッコリー部会



魚目小学校

魚目小学校では「かんころ餅」づくりの学習として、10月16日に5年生が稲刈りを、20日には3年生が芋掘りを行いました。

収穫した稲は児童が自分たちで脱穀まで行い、育ててきた作物の実りを喜びながら、充実した体験学習の時間を過ごしました。



秋の味覚を収穫

JA ごとう管内の小中学校では10月から11月にかけて、食農教育の一環として芋掘りや稲刈り、そばの収穫が行われました。

土に触れ、手で収穫する楽しさを体験しながら、食べ物が育つ過程や大切さを学ぶ貴重な機会に、子どもたちは笑顔で収穫を楽しみ、作物への感謝の気持ちが自然と育まれていました。

奥浦小学校

11月5日、奥浦小学校1年生から4年生の児童が芋掘りを行いました。芋掘り前に行われた開会式では「みんなで協力して思い出に残る芋掘りにしよう！」と声をそろえてエイエイオー！の掛け声でスタート。児童らは笑顔で芋を掘り出し、楽しい時間を過ごしました。



三井楽中学校

11月5日、三井楽中学校の全学年で芋掘りが行われました。生徒たちは時折、土の中から出てくる虫に驚きながらも、和気あいあいと作業を進めていました。

次々と掘り出される芋に笑顔が広がり、充実したひとときを過ごしました。



盈進小学校

11月18日、盈進小学校の5年生と6年生が、12月に開催される盈進祭りで提供する手打ちそばづくりの材料としてそばの収穫を行いました。自分たちが収穫したそばがどのような一品に仕上がるのかを楽しみに、子どもたちは達成感と期待で胸をふくらませていました。



本山小学校

11月21日、本山小学校の2年生が芋掘りを行いました。
土を掘り進めるたびに「先生、見てー!」と大きな声が上が
り、立派な芋をうれしそうに見せる児童もいました。秋の実
りを体いっぱい感じられる、楽しい体験となりました。



富江小学校

10月31日、富江小学校の5年生が岐宿町にあるライスセンターを訪れ、お米の収穫から販売までの一連の流れを学びました。児童らはカメムシが害虫ということに驚きながらも、職員の説明を熱心に聞きしっかりとメモを取っていました。





令和7年度 **第4回 長崎県産素牛3市場合同枝肉共励会**

五島の素牛が上位独占でトリプル受賞

牛枝肉

●五島・壱岐・平戸の3市場から60頭の枝肉が出品され、素牛を送り出した産地と、それを育て上げた肥育農家の技術が問われる、非常にハイレベルな審査となりました。

10月31日、佐世保食肉センターで開催された「第4回長崎県産素牛3市場合同枝肉共励会」において、五島産の素牛がグランドチャンピオン賞・特別賞・五島家畜市場賞を受賞し、見事トリプル受賞を成し遂げました。

五島・壱岐・平戸から出品された60頭の枝肉は、ほとんどがA5ランクという極めてハイレベルな戦いとなりました。

そんな激戦の中、グランドチャンピオン賞には久賀地区の木村秀和さん、特別賞には崎山地区の佐々野誠市さん、五島家畜市場賞には岐宿地区の谷川正昭さんの素牛が選ばれました。受賞牛はいずれも霜降りの度合いを示すBMSは最高

の12という高い評価を受け、均一なサシとロース芯の大きさが際立ち、審査員からも高く称賛されました。

グランドチャンピオン牛については、枝肉重量604.1kg、歩留まり72.3%、ロース面積111cm²と見事な成績を記録。重量と歩留まり、肉質の三拍子が揃った抜群の仕上がりとなりました。

今回の共励会では、肥育農家の喜びはもちろんのこと、五島で生まれた子牛が上位を占めたことで、地元の生産者にとっても大きな励みとなる、非常に喜ばしい結果となりました。こうした成果を励みに、今後のさらなる飛躍が期待されます。



グランドチャンピオン賞に輝いた枝肉

褒賞	導入市場	出荷者	素牛生産者	血統			性別	生体重量(kg)	枝肉重量(kg)	BMS	格付
				父	母の父	祖母の父					
グランドチャンピオン賞	五島	平野 幸一	木村 秀和	福之姫	金太郎 3	安福久	去勢	835	604.1	12	A5
特 別 賞	五島	川島 勉	佐々野 誠市	勝乃幸	平茂晴	安福久	去勢	749	507.8	12	A5
五島家畜市場賞	五島	㈱桑原畜産	谷川 正昭	福之姫	百合茂	安福久	去勢	822	572.7	12	A5
平戸口家畜市場賞	平戸	荒木 良平	白川 清	勝乃幸	美国桜	安福久	去勢	800	547.5	12	A5
壱岐家畜市場賞	壱岐	小川 博信	日高 二三男	若百合	美国桜	安福久	去勢	839	567.5	12	A5



肉用牛

令和7年度 **長崎県和牛共進会**

育ちの良さをアピール チームで2位入賞

全国和牛能力共進会「長崎和牛」推進協議会が主催する「令和7年度長崎県和牛共進会」が、11月6日、全農長崎県本部県南家畜市場で開催されました。

五島・壱岐・県南・県北から自慢の牛たちが集まり、合計45頭が堂々と並ぶ姿は圧巻で、来場者の視線が次々と注がれました。

月齢に応じた発育が重点的に評価される共進会では、審査の際に牛一頭一頭の肩や腰の張り、体高や体重のバランス、毛艶の美しさが細かくチェックされます。その中で、出品牛たちは堂々と歩き、成長の確



かさと健康さをアピール。JAごとうからは11頭を出品し、7頭が1等賞を獲得しました。惜しくも優等賞には届きませんでしたが、チームとしては2位に入賞という結果に。日々の飼養管理や手入れの努力が、確かな形となって評価されました。

今回の経験を糧に、2年後に開催予定の全国共進会では、さらに高みを目指して挑戦していきます。



令和7年度 11月期 牛せり

勢い見せるせり市

●今年最後のせり市では、3月以来の勢いを見せ高値続出。最高価格は100万円を超える、好調のせり市でした。

11月13日と14日の2日間、五島家畜市場で11月期のせり市を開催しました。会場には県内はもとより県外からも多数の購買者が詰めかけ、活気あふれる2日間となりました。

今期は2日間で生産者150戸から656頭(子牛602頭、成牛54頭)が上場。平均価格は前回の672,150円から695,607円へと23,457円の大幅上昇を記録し、さらに最高価格も1,046,100円と前回の920,700円を大きく更新しました。この状況に、せり会場では「景気がいいね!」と生産者から喜びの声も多く聞かれ、市場の勢いを感じる一方で、参加者それぞれの思いも見える印象的なせり市となりました。



また、今期の子牛の平均体重はメス269kg・去勢295kg、平均日令はメス287日・去勢278日となりました。体重・日令ともに大きなバラつきが少なく、購買者からは「全体的に仕上がりが揃っていた」との声も聞かれました。秋口は牛がよく育ちやすい時期ですが、今年もその傾向がよく表れ、去勢の発育が特に順調だった点が評価につながったようです。

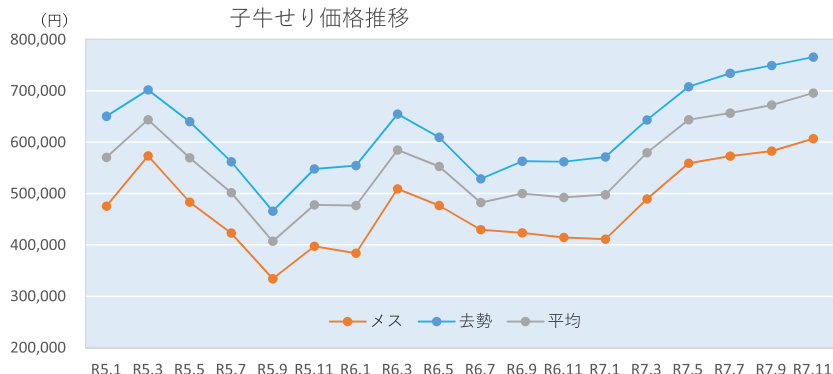
さらに、10月31日に行われた3市場共励会で好成績を収めたこともあり、生産者にとって大きな励みとなっただけでなく、五島の和牛の質の高さを改めて示す機会となりました。その結果、せり市では「五島はさらに期待できる」という声が県内外から寄せられ、会場の熱気をいっそう後押ししたように感じられます。五島産子牛への注目も高まり、次回以降のせり市でもその評価が広く浸透していくことが期待されます。

令和7年11月期せり市成績表（子牛）

性別	売却	落札価格	最高価格	平均価格	kg単価	平均体重	前回比
メス	265 頭	146,166,000 円	1,046,100 円	606,727 円	2,259 円	269 kg	104.1%
去勢	337 頭	234,521,000 円	966,900 円	765,499 円	2,595 円	295 kg	102.2%
合計	602 頭	380,687,000 円	1,046,100 円	695,607 円	2,455 円	283 kg	103.5%

※税込、落札価格のみ税抜

子牛せり価格推移



開会式では10月31日に開催された「3市場合同枝肉共励会」にて、グランドチャンピオン賞を獲得した木村秀和さん、特別賞を獲得した佐々野誠市さんが表彰されました。



三井楽地区

畜魂祭

11月20日、三井楽地区で畜魂祭が執り行われた。

畜魂祭は、人々の暮ら
しや産業のために尊い命
を捧げた家畜の御霊に感
謝と哀悼の誠を捧げ、そ
の冥福を祈るためのもの
です。

当日は、畜産関係者で
ある約30名が慰霊碑を前
に参列し、日ごろの恵み
に感謝するとともに、御
霊の安らかなる眠りを祈
りました。



JA長崎せいひ びわ部会 **圃場視察**

交流で広がる栽培技術

ハウスびわ

●びわの品質向上と生産技術の向上を目的に、JA長崎せいひのびわ部会がJAごとうを訪れ、管内圃場を視察しました。

11月6日、JA長崎せいひびわ部会の生産者10名と職員2名がJAごとうを訪れ、びわ部会の2つの圃場を見学し、栽培方法や管理の工夫について活発に意見交換しました。

最初に訪れたのは、大津地区の中尾恵さんが管理する約24aの圃場です。約10年前に父である前部会長の馬場寄誠さんから引き継ぎ、現在は一人で作業しているとのこと。丁寧に手入れされた圃場内に、参加者からは「すばらしい管理」と感心の声が上がりました。中尾さんは「全部を完璧にしよう」とすると続かないので、力を入れる部分を見極めていきます」と話し、日々の工夫が伝わりました。

続いて、部会長である福江地区の田村啓一さんの約10aの



圃場を視察。摘果や樹木の剪定、病害予防を意識した温湿度管理など、経験に基づくきめ細かな作業が紹介されました。

両圃場では、堆肥の使い方、土質に応じた管理のほか、収穫期の短期アルバイト確保の工夫など、現場ならではの情報交換が行われ、参加者は積極的に記録していました。

今回の視察を通じ、地域を越えた生産者同士の交流が深まるとともに、多くの気づきと刺激を得ることで、今後のびわづくりへの意欲向上につながる貴重な機会となりました。



契約甘藷部会 **反収向上対策会議**

反収向上の『土』作り

甘 藷

●農林技術開発センター土壌肥料研究室と(一社)ジャパンオーガニックコンソーシアム協力のもと土壌断面調査が行われました。

11月17日、JAごとう契約甘藷部会は岐山地区3カ所で、甘藷の反収向上を目的とした土壌断面調査を実施しました。

土を深く掘ることで、根の張り方や土の固さといった分析では分からない“物理性”を直接確認できる貴重な機会となり、参加者は圃場ごとに異なる地層に興味を示し、講師である農林技術開発センター土壌肥料研究室大井義弘室長へ熱心に質問していました。

調査の結果、水はけの良い理想的な土質の圃場がある一方、深層が固く根が伸びにくい場所もあり、改めて土づくりの重要性が再認識されました。



調査後に行われた反収向上対策会議では、五島振興局より、地力は化学性・物理性・生物性の三要素で決まり、甘藷では特に物理性の改善が重要であるという説明とともに、ヘアーリーベッチなどの緑肥は窒素の減肥や雑草抑制に効果があると紹介され、早速導入を検討する農家の姿も見られました。

(一社)ジャパンオーガニックコンソーシアムの南埜幸信代表理事からは、「土づくりは子育てのように、向き合うほど畑は応えてくれる」とまとめ、参加者は今後の栽培改善への意欲を高めていました。



ブロッコリー

ブロッコリー部会

研修会

栽培力強化の取り組み

●JAごとうブロッコリー部会は、安定生産と品質向上を目指し、土壌診断や品種選定、最新資材について学ぶ研修会を開催しました。

JAごとうブロッコリー部会は11月19日、安定生産と品質向上を目的に、栽培技術から最新資材まで幅広く学ぶ研修会を開催しました。

研修では始めに(株)生科研と有明生科研(株)から土壌分析の結果が報告されました。五島地域の土壌は「リン酸・カリウムの吸収が高い」傾向があることが分かり、過剰施肥による障害を防ぐためにも、「土壌診断に基づいた施肥設計」の重要性が改めて示されました。

続いて、(株)サカタのタネからは、高品質な花蕾を得るためには、定植直後の「活着(根付くこと)」をいかにスムーズに進めるかが最大のポイントであると説明がありました。

品種選定については、根こぶ病に強い「アーリーキャノン(秋どり専用)」や、一斉収穫が可能な「SK128」など、作型に合った品種を選ぶことが収量を安定させる鍵であると紹介されました。

さらに、生育をサポートする資材として、低温・高温期でも葉から栄養補給できる葉面散布剤や、高温乾燥対策として活着を助ける保水資材「eポリマー」が紹介され、参加者の関心を集めました。

今回共有されたデータや最新技術の活用は、今後の高品質ブロッコリー生産に大きく貢献すると期待されています。



令和7年度

高菜部会出荷会議

高品質な出荷へ向けて 品質基準を共有



高菜

●今年度の高菜出荷に向け、生産状況や品質基準を確認する出荷会議と目揃い会を開催し、生産者全員で高品質な出荷体制を整えました。

11月20日、JAごとう高菜部会の出荷会議を開催。今年度の高菜は、作付面積45ha・栽培戸数40戸でスタートしましたが、9月10月の高温や干ばつ、シンクイムシ・コナガなどの病害虫が多発し、生育への影響が報告されました。

出荷は11月20日から始まり、生重量約1,470tを見込む生産計画を確認しました。精算単価については、冬高菜の買取価格がA品は42円から45円へ、B品は30円から33円への引き上げが決定しました。

規格については、A品・B品ともに「1株乾燥重量400g以上」とする基準が改めて共有され、収穫は出荷日の2日前までにいうこと、十分な乾燥を行うこと、異物混入の防止や芯腐れなどの病害株を確実に除去することなど、品質保持に向けた具体的な注意点を再確認しました。

会議後には、本山の高菜工場にて目揃い会が開催され、多くの生産者が参加しました。生産者は実物を手に取りながらA品・B品の区別を確認するとともに、現在工事中の同工場における搬入動線についても話し合い、重要な品質基準とあわせて理解を深め、部会全体で高品質な高菜の出荷に向けた認識が統一されました。





村岡職員 優良賞受賞

●この大会は、ロールプレイングで業務知識や語感を磨き、より良いサービス提供を目指して開催されています。

共済事業

前号で紹介した、
福江支店・村岡陽平職
員の県大会への挑戦。
その結果が発表されま
した。
11月7日に長崎県J
A会館で開催された
「第13回JA共済スマ
イルサポーターロール
プレイング大会」にお
いて村岡職員は見事
「優良賞」を受賞しま
した。



緊張感ある場面でも落
ち着いて対応し、審査
員から高い評価を得ま
した。
村岡職員は今回の受
賞について、「大会に
向けた練習の際、多く
の皆さまに支えていた
できました。まずはそ
の支えに心から感謝し
ています。今回得た経
験を励みに、これから
もお客様に安心と笑顔
を届けられるよう努め
てまいります。」と、
感謝の気持ちと今後へ
の意気込みを語りまし
た。村岡職員は2月に
開催を予定している
「優良支店スマイルサ
ポーター全国交流集
会」に参加することと
なりました。

御節

おせち

予約受付中!

12月20日までご予約承ります
※限定数量に達し次第 締め切らせていただきます

商品のお受け取りは
12月31日
(午後3時まで)
となります

**20セット
限定**

五島牛・美豚
二段重

18,000円
(税込)

**80皿
限定**

オードブル

8,500円



産直市場

五島がうまい。

☎ 0959-88-9933

JAごとう産直市場
五島がうまいにて
おせち予約受付中

数量限定となっておりますのでご予約はお早めに!

JAバンクを装った フィッシングメールに ご注意ください!

お客さま情報や利用目的の確認を求めるメールやSMSはすべて詐欺です!!

このようなメールやSMSを受信した場合には、
本文内に記載しているリンク先へのアクセス・個人情報の
入力は絶対に行わないでください。

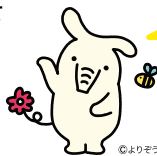
JAバンクでは、「お客さま情報の確認」「取引目的の確認」「口座確認」等と称してメールやSMSでJAネットバンクへのログインを誘導することは行っておりません。



✓ 実際に確認されたフィッシングメールの件名の例

- ☐ お客さま情報等の確認について
- ☐ お取引目的等確認のお願い
- ☐ お客さまの口座が凍結されました
- ☐ 利用停止のお知らせ

※上記のほか、「重要」「緊急」といった不安をあおる表現など、様々な件名が確認されていますのでご注意ください。



このような件名のメールやSMSはすべて詐欺です!
本文内に記載しているリンク先には絶対にアクセスしないでください。

! だまされないためには

- 身に覚えのないメールや、本人確認を装った不審なメール、SMSは開封しない
- メールやSMSに記載されたリンク先には安易にアクセスしない
- メールやSMSのリンク先からは、IDやパスワード等の個人情報を入力しない

JAバンクからの正規のメールか判断に悩む場合、だまされてしまった場合には、すぐに口座をお持ちのJA店舗へ連絡し、必要に応じ最寄りの警察署へもご相談ください。

JAバンクでは被害拡大防止に向けて、警察と連携し、店舗やお電話等での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

「JAごとう契約甘藷部会」で青果用かんしょを作いませんか？

【取組概要】

- ・(株)福岡ソノリクとの青果用かんしょの契約栽培出荷。
- ・出荷時期は9月上旬～11月下旬

【特徴】

1. 安定した収入が見込める！

⇒契約のため市場単価に左右されない

2. 簡易的な選果で収穫出荷の労力削減！

⇒大と中小の選別

3. ゼロから始めるかんしょ栽培！

⇒定植苗の提供と機械作業の受託

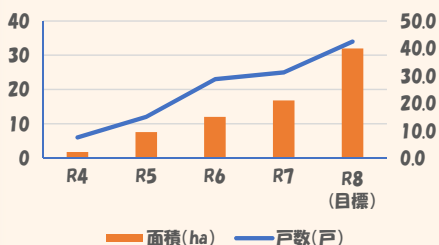
4. 安心のバックアップ体制！

⇒JA、振興局の栽培指導

福岡ソノリクの物流網・販売力

☆R4年より取組開始！

☆R12年 110haを目標に取組者拡大中！



写真：収穫の様子



(R6年実績)

生産者数：21戸

栽培面積：

14.8ha

出荷量：226 t



(株)福岡ソノリク

佐賀県に本社を置き、国内外の野菜や果物を取扱う青果物に特化した会社。

令和8年産から有機かんしょをメインに栽培するソノリク有機農業農事組合の取組が五島でスタート。



五島リセルヴァ

(株)福岡ソノリクが販売するブランドかんしょの名前。厳選された土壌、徹底された栽培管理、最低3か月以上熟成されたさつまいもを指す。

現在の選果・販売状況



契約・出荷内容

【契約単価】※単価の詳細については、お問い合わせください。

【規格】

○階級

- ・小 80g～150g ・中 150g～480g
- ・大 480g～800g

○出荷規格：大と中・小（込み）の2規格

【出荷】

- 折コンは(株)福岡ソノリクより無償貸与、土付き出荷
- 各支店の集荷場又はライスセンターで集荷

【年間の作業スケジュール】



作付け支援

(R8年度)

(1) 提供する定植苗の購入費に対する一部助成

○対象：新規作付1年目のみ

内容：定植苗1本当たりの購入金額を一部助成

(2) 機械作業の作業委託

○対象：JAごとう契約甘藷部会員

内容：畝立てマルチ、つる払い、収穫（掘り上げのみ）

利用料：それぞれの作業毎に10,000円/10a

経営試算

【新規取組者Ver.】

出荷時期：9月～11月、反収：2トン、品種：ペにはるか
(販売金額) 232千円 — (生産出荷経費) 108千円

→ **(所得) 124千円/10a** ※生産出荷経費に作業委託料含む

【規模拡大者Ver.】

面積：2ha 労働力：家族3名

反収：2t 品種：ペにはるか

(販売金額) 5,200千円 — (生産出荷経費) 2,892千円

→ **(所得) 2,308千円/2ha** ※生産出荷経費に作業委託料含む

五島イノベーションセンター

(株)福岡ソノリクが事業主体、JAごとう等が連携者として計画している農産物の貯蔵や加工を行う総合物流拠点。

令和9年10月の稼働を目指し計画が進行中。

稼働開始後はセンターで共同選果、

長期貯蔵が可能となり生産者の労力軽減、所得向上が実現されます。

完成イメージ図



五島の農業の未来を一緒に考えていける仲間を募集しています

問い合わせ先

JAごとう農産園芸部（吉谷）
TEL：0959-72-6214

五島振興局農業振興普及課（峰）
TEL：0959-72-5115

「ほめられかぼちゃ」を一緒に作りませんか？

【取組概要】

- ・MVM商事(株)*1との春かぼちゃの契約栽培出荷。
- ・出荷時期は5月下旬～7月中旬で**早期出荷ほど高単価**。

【ほめられかぼちゃ3つの特徴】

1. 「良いかぼちゃ」ほど高く売れる！

⇒1玉ずつ糖度・水分を測定し単価が決定

2. 鉄コン出荷で収穫出荷の労力削減！

⇒粗選別のみ、風乾・玉磨き・箱詰め不要

3. 出荷経費の削減！

⇒ダンボール不要、市場手数料なし



写真：収穫の様子

【五島での取組状況】

- ・R3年産より取組開始。崎山・大津・本山を中心に規模拡大。
- ・JA育苗の苗を使用するため省力化が図れる。
- ・**R4年産には、ほめられ率で契約産地“全国1位”を獲得。**
- ・**R7年度産は部会平均84%と歴代1位のほめられ率を達成**

（R7年実績）

生産者数：27戸

栽培面積：12ha

平均反収：約1.8トン

ほめられ率：84%

部会トップ
反収：2.5トン
ほめられ率：98%



エム・ヴィ・エム
MVM商事株式会社

神戸に本社を置き、国内外の野菜や果物を取扱う
青果物専門の商社。

→主な取り扱いのかぼちゃ、ベビーリーフ、りんご等



ほめられかぼちゃ

MVM商事(株)が販売するブランドかぼちゃの名前。

糖度12度以上、水分75%以下の基準をクリアした
甘くてホクホクしたかぼちゃ。

選果・販売状況



神戸の選果場で選果・箱詰めされ
関東を中心に量販店でブロックや
スライス等にカットされ販売。

【販売先】
ヤオコー、CGC、オークワ、
東急ストア等



契約・出荷内容

【契約単価】※単価の詳細については、お問い合わせください。

規格/出荷日	5/21 ～5/31	6/1 ～6/10	6/11 ～6/20	6/21 ～6/30	7/1 ～7/10	7/11 ～7/20
ほめられ						
慣行						
未熟						
小玉						

○出荷時期が早く、高品質なかぼちゃほど高単価。

【規格】

○重量：1.2～2.5kg/玉（1～1.2kg/玉は小玉で出荷可能）

○品位：青果規格に準ずる（専用の基準表あり）。

○サイズは分けずに同一コンテナで出荷可能。

※収穫時に粗選別で規格に満たないものを取除いて出荷。

【出荷】

○鉄コンはMVM商事(株)より無償貸与（各集荷場所に準備）

○各支店の集荷所又はライスセンターで集荷（5/21～7/20）。

経営試算（10aあたり）

【トンネル栽培】

出荷時期：6月上中旬、反収：2トン、ほめられ率：80%

（販売金額）533千円 — （生産出荷経費）264千円

→**（所得）269千円/10a**

【貼付マルチ栽培】

出荷時期：6月中下旬、反収：2トン、ほめられ率：80%

（販売金額）472千円 — （生産出荷経費）247千円

→**（所得）225千円/10a**

【部会モデルケース】※取組5年目 一部自家育苗あり

面積：1ha 労働力：夫婦2名

出荷時期：6月中下旬、反収：2.1t、

（販売金額）400千円 — （生産出荷経費）100千円

→**（所得）300千円/10a**

問い合わせ先



JAごとう農産園芸部（古谷）
TEL：0959-72-6214

五島振興局農業振興普及課（辻本）
TEL：0959-72-5115

作付け支援

【JAごとう(R7年度)】

（1）資材高騰に対する生産費一部助成（苗・種子）

○対象月：R7年3月～R8年2月

○助成割合：10% ※上限設定（10万円/1品目）

年末年始の営業について

	一般業務	移動店舗	ATM	自動車・農機・LPG	給油所	JAグリーン	Aコープ店舗	直売所	人工授精
12月30日 (火)	平 常 業 務 (仕 事 納 め)								
12月31日 (水)	休 業 (年末年始休日)	稼 働 (本店・浦桑のみ) 午前9時～午後5時	休 業 (年末年始休日) (LPGは転送 電話にて対応)	正午迄営業	休 業 (年末年始休日)	午後5時迄営業	午後5時迄営業 (レストラン休業)	※～午前8時30分 まで受付分 →午前8時30分から 授精 ※午前8時30分～ 午後2時 まで受付分 →午後2時から授精	
1月1日 (木)	休 業 (年末年始休日)	休 業 (年末年始休日) (LPGは転送 電話にて対応)	休 業 (年末年始休日)	休 業 (浦桑店以外) 初売り(浦桑店) 午前10時～午後4時	休 業 (年末年始休日)				
1月2日 (金)	休 業 (年末年始休日)	休 業 (年末年始休日) (LPGは転送 電話にて対応)	休 業 (年末年始休日)						
1月3日 (土)	休 業 (年末年始休日)	休 業 (年末年始休日) (LPGは転送 電話にて対応)	正午迄営業	休 業 (年末年始休日)					
1月4日 (日)	休 業	稼 働 (本店・浦桑のみ) 午前9時～午後5時	休 業 (LPGは転送 電話にて対応)	平常業務 (SS本店のみ)	平常業務	平常業務 (浦桑店のみ)	平常業務		
1月5日 (月)	平 常 業 務 (仕 事 始 め)								

施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
社会保険労務士へ相談してみませんか？
開 催 日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

※相談にあたっては事前のお申込みが必要です。

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212



高場 浄倫会館
誠意と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JAごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうま。

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922
営業時間：9時～18時30分
9時～19時 (7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時(予約については別途)
休業日：棚卸日(9/末、3/末) 年始(1/1・2・3)

編集 後記

朝が弱く、いつもお布団から出られない日々。「冬眠したい…」と思ってしまう季節です。なぜ人間は冬眠できないんだろう？と考えたら、生物学にちょっと興味が湧いてきました。

早いもので今年も残りわずか。寒さや忙しさで体調を崩さぬようご自愛ください。来年もよろしくお願いいたします。(神藤 夢香)

議案事項	議案No. 3	議案No. 2	議案No. 1	1 次 第	令和七年度 第八回理事会
その他	改定 ※可決・承認された	子会社管理規程の一部 ※可決・承認された	ついて コンプライアンス・マ ニユアルの一部改正に ついて ※可決・承認された	貸付金の審査について ※可決・承認された	令和七年十一月二十一日(金)開催

JAごとう農業協同組合

●JAごとうNo.238 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。